

令和4年度 第1回 吹田市政策調整会議概要

日 時:令和4年(2022年)8月16日(火)午前10時～午前10時30分

場 所:吹田市役所 高層棟4階 特別会議室

出席者:春藤副市長、辰谷副市長、小西総務部長

所 管:【行政経営部(企画財政室)】

今峰部長、伊藤室長、吉川参事、小柏主幹

案 件	「補助金のあり方に関するガイドライン」の策定について
担当及び関連部局	行政経営部(企画財政室)
効果的な補助金制度に向けた見直しや効率的な補助金交付事務の執行を促進するため、「補助金のあり方に関するガイドライン」を策定しようとするもの。	
【所管部の考え方】 本市においては、現在、補助金のあり方に関する全庁的な方針はなく、補助金の見直しや補助金交付事務の適正化等については、補助金を所管する室課において対応している。より効果的な補助金制度の構築や適正かつ効率的な補助金交付事務を執行するため、全庁的な方針である「補助金のあり方に関するガイドライン」を策定しようとするもの。	
(質疑概要) 意見: ガイドライン策定により事務の効率化を図ることができるため、是非進めてもらいたい。新たに補助金制度を構築するときは、精緻な精査を行う。しかし、年数を重ねると「出してあたりまえ」「もらって当たり前」になり、チェックが甘くなる可能性が考えられるため、補助金の交付を続けて行う場合には、単なる書類審査にならないように、内容を精査できるような仕組みづくりが必要である。 質問: ガイドラインの策定日、ガイドライン適用時期はいつを予定しているか。 回答: 今回の政策調整会議を経たタイミングで、本ガイドラインは策定する。新たな補助金制度の設置や令和3年度(2021年度)の包括外部監査を受けた既存制度の見直し等に役立ててもらうため、このタイミングの策定としたい。ただし、要領改正や予算への反映が必要な場合も考えられるため、来年度当初に向けて準備を進めてもらうことを想定している。全庁でスタートできる時期は、実質的に令和5年の4月になると考えている。 質問: 補助金の交付状況について、透明性も確保すべきと考えるが、何か検討しているか。 回答: 包括外部監査において、補助金交付状況を公表すべきとの意見があったため、一覧表を作成し、市ホームページ等で公表する方向で検討している。 意見: 今後の課題として、数年毎に補助金の見直しを検討する等、補助金が形骸化しないような仕組みを検討してほしい。 指示: 実績報告については、例示を行いながら平準化を図ること。 指示: ガイドライン策定による補助制度の見直しによって、影響を受ける団体もあるかもしれない。現状、補助金を交付している団体は、市の施策推進の一翼を担ってくれている	

ことから、補助制度を見直す際には、手続についてのルールを理解していただけるよう、各団体に対し、丁寧に説明を行うこと。

【結果】

本件は承認された。会議で出た意見、指示を踏まえて取組を進めること。